

II 個別実施計画

基本方針	推進項目	No	取組項目		R5・R6担当	希望人数	理由
(1) 生産性の向上、組織の活力の向上	①活力の向上	1	時間外勤務の縮減等によるワークライフバランスの推進	R6	人事秘書課		
	②生産性の向上	2	A I・OCR、RPAの導入による業務効率化	R6	情報化推進課		
		3	電子決裁の拡大による業務効率化とペーパーレス化の促進	R7候補	総務課	1	・組織の活力を向上させるため、BPRが必須
		4	システムの共通化(自治体クラウド)の利用による効率化と費用の縮減		情報化推進課		
		5	施設管理の包括管理業務委託の導入		管財課		
(2) 行政サービスの再構築	①負担の公平化	6	公用バスの外部団体の利用条件の見直し及び保有台数の削減		管財課		
		7	大規模公園の使用料の見直し	R5	建設課		
		8	公共施設の使用料、利用料の見直し	R5	経営戦略課		
		9	学童保育所保育料の見直し	R7候補	こども課	1	・ある程度の決着をつけたほうが良い
		10	粗大ごみの収集運搬料金の有料化		うみがめ課		
		11	し尿処理料金補助事業の見直し		うみがめ課		
		12	市営納骨堂の民営化		福祉課		
	②選択と集中	13	中央公民館の機能の再定義・再配置	R5	郷育推進課		
		14	野外活動広場(わかたけ広場) キャンプ施設の廃止	R5	郷育推進課	1	・子育て世代が多数いる福津市。少しでも早くわかたけ広場が安心安全な遊びの場としてこれまで以上に利用が増えることに期待したいです
		15	宮司公民館の廃止	R7候補	郷育推進課	1	・具体的な市の財政増のための評価がさらに必要になる
		16	利用度が低い公園、狭小公園の再配置の推進		建設課		
		17	公衆便所の維持管理費の削減	R6	観光振興課		
	③民間活力導入の促進	18	大和保育所の機能と運営方法の再構築	R5	こども課		
		19	福祉会館(潮湯の里夕陽館)の民営化	R7候補	いきいき健康課 観光振興課	5	・民間活力の導入により、福祉と観光の両立、Well-beingを目指す ・海沿いの貴重な場の施設が休眠しておりもったいないから ・ある程度の決着をつけたほうが良い ・福津市は年々、観光客が増えています、リラクゼーション施設や宿泊施設はなく隣市へ流れています。運営開始に向け具体的なスケジュールを決めスムーズに進むことを望みます ・維持管理にかかる金額が相対的に見ても大きいこと。市民からも注目度の高い事業であること
		20	本木川自然公園(ほたるの里)の民営化	R6	建設課		
		21	健康福祉総合センターの指定管理の導入		いきいき健康課 こども課		
		22	地域農業用施設の民間への移譲		農林水産課		
		23	行政情報のオープンデータ化の促進		情報化推進課		
	④新たなサービスの導入	24	行政手続きの電子申請の促進		情報化推進課		
		25	窓口申請書類における押印の廃止		総務課		
(3) 財政の健全化	①経費の節減	26	大峰山自然公園維持管理の見直しによる経費の削減	R7候補	うみがめ課		
	②歳入の拡大	27	浄化センターの維持管理費の削減		下水道課		
		28	クラウドファンディングによる新たな財源の確保(資金調達)	R6	経営戦略課 財政調整課		
		29	企業版ふるさと納税による新たな財源の確保(税控除制度の活用)	R7候補	経営戦略課	4	・市の魅力を活かして稼ぐ力の向上を目指す ・企業版ふるさと納税の実績が他の自治体に比べ非常に少ないと感じたから。他の自治体では、経済的返礼(リターン)はできないが、ベネフィットを工夫したりもしている。ベネフィットには工夫の余地があるので、その点を議論したい ・具体的な市の財政増のための評価がさらに必要になる ・歳入拡大に向けた取り組みが重要だと考えるため。こちらは評価Aとなっていますが、4件150万円の寄付にとどまっており、そもそも市としてどのように活用しようとしているのかが見えないため
		30	市有財産の有効活用		都市計画課		
		31	法人市民税の税率改正		税務課		

(その他の意見1)基本方針ごとに1つ取り上げる

(その他の意見2)
「3. 電子決裁の拡大による業務効率化とペーパーレス化の促進」を取り上げるのであれば、「24. 行政手続きの電子申請の促進」と合わせて協議できないか